

音楽文化創造学科教授 山田 純

1. 研究活動

〈レクチャー活動〉			
小牧市音楽振興事業 ・小牧市「音楽鑑賞講座」① ・小牧市「音楽鑑賞講座」② ・小牧市「音楽鑑賞講座」③	「音楽鑑賞講座」 2015. 6. 20 2015. 7. 18 2015. 8. 8	味岡市民センター講堂 味岡市民センター講堂 味岡市民センター講堂	B-Style 「ラテン音楽の世界」 高木俊彰 「チェロの世界」 山口雅子、山田正文、山下勝 「オペラの世界」
名古屋市高年大学 名古屋市高年大学講師 名古屋市高年大学講師 名古屋市高年大学講師 名古屋市高年大学講師	2015. 6. 10 2015. 6. 12 2016. 1. 29 2016. 2. 10	「鯉城学園」 名古屋市ライフプラザ 〃 〃 〃	「日本の文化政策を考える——日本と韓国の比較」 〃 〃
碧南芸術文化センター アートマネジメント講座① アートマネジメント講座② アートマネジメント講座③	2015. 10. 5 2015. 10. 22 2016. 2. 4	碧南エメラルドホール 〃 〃	アートマネジメント講座 〃 〃
岩倉市生涯学習講座 バロック音楽講座① バロック音楽講座② バロック音楽講座③	2015. 6. 4 2015. 7. 2 2015. 8. 6	岩倉市生涯学習センター 〃 〃	バロック音楽の歴史と鑑賞 〃 〃
名古屋市文化振興事業団 アートプロデュース講座	2015. 10. 17	アートピア	アートマネジメント講座
愛知県高等学校PTA連合 PTA研修会講演会	2016. 1. 22	ルブラ王山	講演「日本の文化政策を考える」
〈執筆活動（オーケストラ）〉			
名古屋フィルハーモニー 音楽日和	2015. 5. 17	愛知県芸術劇場コンサートホール	コラムと曲目解説の執筆 曲目解説 ルロイ・アンダーソン
第47回市民会館名曲シリーズ スペシャルコンサート	2015. 7. 15	日本特殊陶業市民会館	曲目解説 シベリウス：交響曲第2番他
中部フィルハーモニー 創立15周年記念コンサート	2015. 5. 17	芸文コンサートホール	コラムと曲目解説の執筆 曲目解説と訳詞 マーラー：交響曲第2番復活
セントラル愛知交響楽団 第9特別演奏会	2015. 12. 9	愛知県芸術劇場コンサートホール	曲目解説 ベートーヴェン：交響曲第9番他
第146回定期演奏会	2015. 3. 4	三井住友海上しらかわホール	曲目解説 チャイコフスキー：交響曲第6番他
〈執筆活動（その他）〉			
電気文化会館主催事業 6月主催事業	2015. 6. 26	ザ・コンサートホール	コラムと曲目解説の執筆 曲目解説 ショパン：ポロネーズ他
名古屋芸術大学 教員コンサート	2015. 11. 29	三井住友海上しらかわホール？ 熱田文化小劇場？	曲目解説 プーランク：六重奏曲他
〈執筆活動（リサイタル等）〉			
ザ・ストリングス名古屋 第20回定期演奏会	2015. 5. 24	ザ・コンサートホール	曲目解説 ドヴォジャーク：弦楽セレナード他

中木健二 弦楽四重奏コンサート	2015. 11. 29	宗次ホール	曲目解説 ベートーヴェン：セリオソ他
石田なをみ ヴァイオリン・リサイタル	2015. 10. 20	ザ・コンサートホール	曲目解説 シューベルト：ソナチネ他
〈その他〉			
ヤングジャズサミット	2016. 1. 31	名古屋芸術大学 3号館ホール	審査員および講評
〈指揮/編曲活動〉			
オーネンストリングス 定期演奏会2015	2015. 7. 19	ザ・コンサートホール	シューベルト 弦楽五重奏曲他
掖済会病院チャリティーコ ンサート	2015. 12. 19	掖済会病院ホール	弦楽オーケストラのための 「めぐり逢い」他 山田編曲

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

授業科目名 アートマネジメント概論		<p>●学外授業</p> <p>アートマネジメント概論、制作・特殊研究すべてにわたって共通する最大の理解は、舞台を見ること、舞台制作の現場を目の当たりにすることから得られる。授業の中で学んだ机上学をしっかりとした手応えを感じて貰うことが、学外授業という形で実施した現場実習である。創作に携わることは不可能としても、その場において創作の実際を目の当たりにすることは何よりの刺激を学生たちに与えると思われる。</p> <p>実践例</p> <p>世界劇場会議 「国際フォーラム2015」への参加</p> <p>小牧市からの委嘱事業 「音楽鑑賞講座」 における、裏方と表方の実習 年間3回実施</p> <p>日本アートマネジメント学会 への参加</p> <p>日本音楽芸術マネジメント学会 への参加</p> <p>その他あらゆる機会を捉えて学生たちを学外授業に向かわせる。</p>
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
アートマネジメントの概論では、2年時以降に展開する様々なシーンを想定して、基礎知識を学ぶ。また、特に劇場を主として実体験として基礎的な技を学習する。		
授業科目名 アートマネジメントの世界		
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
アートマネジメントに必要なあらゆる知識と知恵、そして技を学べるように工夫する。かつ社会人としての様々な常識を身につけるよう指導する。		
授業科目名 卒業制作・特殊研究（含卒論）		
□前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
3年までに学習したすべての知識を投入して、実際の制作活動を行い、それをレポートとして記録する。		
授業科目名 卒業研究		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
4年間の学習の集大成として卒業制作を行う。そのための研究活動と研究成果を記録として残すための学習がこの卒業研究である。学生たちが机上の空論にならないように指導する事が最大の工夫である。		

授業科目名 アートマネジメント実習	
<input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
卒業研究とともに、卒業制作をターゲットとする学習を支えるための重要な実習授業である。必ず目標を持たせ、それを解決できるように学生を導く工夫が欠かせない。	
授業科目名 劇場と舞台	
<input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
アートマネジメントの主たる活動の現場が劇場である。劇場と舞台の関わりを知る事により、アートマネジメントの効果的な知識を獲得できる。知識としての学習ではなく、手にとって分かる学習を目指した。	

3. 学会等および社会における主な活動

名古屋音楽ペンクラブ ・音楽ペンクラブ賞選考会 ・音選実行委員会 ・ペンクラブ賞授賞式	2015. 4. 1～2016. 3. 31 2015. 9. 29 2015. 5. 18	名古屋音楽ペンクラブ会員としての批評活動とペンクラブ賞の選考作業 ペンクラブ賞受賞者による演奏会の実施活動 ひしや
名古屋市高年大学	2015. 6. 10 2015. 6. 12 2016. 1. 29 2016. 2. 10 (名古屋市ライフプラザ)	講師としての講演活動 「日本の文化政策を考えるⅠ」 「日本の文化政策を考えるⅡ」 「日本の文化政策を考えるⅢ」 「日本の文化政策を考えるⅣ」
日本アートマネジメント学会 全国大会 芸文アートスペース 名古屋芸術大学	2015. 5. 16 2015. 11. 28 2015. 11. 29	中部部会の会長としての活動 記念フォーラム、研究発表 全国大会における実行委員長として
世界劇場会議ITCN	2015. 5. 29 2016. 2. 12、13 可児市文化創造センター アーラ	フォーラム名古屋2015「国際フォーラム2015 in 可児」における理事および実行委員としての活動
名古屋市民芸術祭賞審査委員会 名古屋市民芸術祭賞授賞式	10. 7 松下伸也バリトンリサイタル 10. 23 トロンボーンリサイタル 10. 24 崔学東二胡リサイタル 11. 6 澤田幸江ヴァイオリン 11. 3 りゅーと弦楽四重奏団 11. 8 寺本みなみピアノ 11. 14 渡辺理恵子ピアノ 2016. 2. 1	名古屋市民芸術祭賞音楽部門の審査委員としての活動 審査委員として
名古屋市民芸術賞審査委員会 名古屋市民芸術賞授賞式	2016. 2. 1	審査委員として
愛知県文化振興事業団	2015. 4. 1～2016. 3. 31	理事としての活動
日本音楽学会	2015. 4. 1～2016. 3. 31	会員としての研究活動

日本音楽芸術マネジメント学会	2015. 7. 11 (東京藝術大学) 2015. 11. 7 (昭和音楽大学)	第7、8回全国大会における役員として運営に携わると同時にコーディネーターを務める。 編集員として査読活動
長久手市文化の家	2015. 4. 1～2016. 3. 31	文化の家の企画委員長として文化の家の自主事業の評価及び会館への提言活動